

平成29年度 指定管理者施設管理評価シート

		部課名	文化産業観光部	文化振興課
施設名称	(5)	東京都台東区立一葉記念館	指定管理者	公益財団法人台東区芸術文化財団
選定方法	□公募 □継続特例 ■非公募		指定期間	H27. 4. 1 ~ H32. 3. 31

1. 施設および事業の概要

(1)	[設置目的] 樋口一葉は、龍泉寺町に住み、その体験を基に『たけくらべ』を執筆するなど、台東区にゆかりが深い作家である。その一葉に関する資料及び明治期の資料を展示公開することにより、区民文化の発展向上を図る。
(2)	[所在地] 台東区竜泉3-18-4 [規模] 延べ床面積861.04㎡、鉄筋コンクリート造地上3階地下1階。塔屋、展示室、収蔵庫、学芸研究室、展示準備室、事務室、エントランスギャラリー、倉庫、研修室
(3)	[委託事業] 樋口一葉に関する資料を展示公開、施設の利用に関する事業。施設、付帯設備の保全、調達。施設使用料徴収など。 [自主事業] 施設特別展・企画展、一葉祭（記念講演・朗読、ボランティアと行く「たけくらべ」ゆかりの地めぐり）、特別講座、朗読会、くずしじ解読講座、文学講座など
(4)	[利用者] 区民ほか [利用料金制] □有 ■無 □その他（ ）
(5)	[開館日・時間] 休館日(月曜日、12/29～1/3、特別整理期間等)を除く。午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)
(6)	[人員体制] 8名(内訳)常勤固有職員(1) 派遣職員(1) 再雇用(1) 研究員(1) 専門員(3) 特例嘱託員(1)

2. 予算決算

		27予算	27決算	28予算	28決算
収入	委託料(指定管理料)	16,874,000	15,376,861	16,860,000	14,663,053
	利用料金収入	0	0	0	0
	その他収入()	0	0	0	0
	計	16,874,000	15,376,861	16,860,000	14,663,053
支出	人件費	0	0	0	0
	光熱水費	5,160,000	4,581,773	5,160,000	3,919,506
	維持管理費(委託料・賃借料)	9,520,000	8,789,438	9,681,000	8,956,979
	修繕費	281,000	219,369	533,000	428,501
	事業費	0	0	0	0
	その他支出	1,913,000	1,786,281	1,486,000	1,358,067
	計	16,874,000	15,376,861	16,860,000	14,663,053
収支			0		0

3. 活動指標

	単位	(目標値)30年度	26年度	27年度	28年度
開館日数	日	293	295	297	286

4. 成果指標

	単位	(目標値)30年度	26年度	27年度	28年度
入館者数	人	17,000	15,249	16,686	20,095

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

一葉記念館リニューアル10周年を記念し、10周年記念の特別展を開催したほか、例年3日間である「一葉祭」を4日間開催し、より多くの方々に一葉記念館を知って頂けるよう努めた。また、若い方に関心をもってもらうことを目的に、人気アニメとのコラボレーションを実施し、10代、20代の女性を中心に入館者が増加した。

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った

(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、職員配置、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	事業計画書・報告書等の区との必要な手続きを適正に行った。また、管理業務の一部を第三者に実施させる場合の区への事前通知や承認等、協定に沿って適切に手続きがなされ、日頃から区との情報共有に努めた。
(2) 事業の運営	職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
20 / 20 点	事業計画書に則り、特別展、企画展、一葉祭、特別講座及び文化ボランティアガイド等の自主事業を実施した。また、区、一葉協賛会、地元町会等の関係団体と適宜連絡を取り、適切に調整を行った。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	備品及び物品の管理は適切に行われており、施設の修繕や工事についても区と連絡を取り合い適正に行った。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	来館者感想ノートの設置やアンケートを実施し利用者の要望に応えるよう努めている。また、より多くの層に関心をもってもらう試みとして若い世代に人気のあるアニメとコラボレーション企画を実施した。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	経費節減に努め、適正に予算の執行がなされている。

(6) 優れた取組み 《加点点目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
10 点	実践女子大学との連携協定事業、地元町会協力の文化ボランティアガイド、西の市開催期間の開館時間延長などは引き続き行ったほか、リニューアルオープン10周年記念として、特別展の開催はもとより常設展のリニューアルや、例年3日間である一葉祭を4日間行うなどの、既存事業の更新・充実を図った。

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)

極めて良好 (110 / 110点)	【所見】 時宜に見合った開館時間延長・臨時開館の効率的な運営を図りつつ、学術機関との連携協定事業や地元町会との協力事業を継続した。来館者のニーズに沿った事業展開やリニューアル10周年を記念する自主事業、さらに新たな来館者層の開拓を図る企画展を行い、入館者数は飛躍的に増加した。	【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】
------------------------	---	------------------------